

SuperDoctor SNMP trap 設定手順書 (Version5)

版数：第 1.2 版

発行日：2016/07/18

株式会社 NTTPC コミュニケーションズ

改版履歴

版数	更新内容	更新年月日	更新者
第 1.00 版	初版発行	2014 年 11 月 25 日	NTTPC
第 1.2 版	SNMP trap 設定追加	2016 年 07 月 18 日	NTTPC

目次

1.	概要	1
2.	前提条件	1
2.1.	対象ハードウェア	1
2.2.	対象 OS	1
2.3.	ログイン権限	1
3.	SNMP trap 設定	2
3.1.	SuperDoctor5 の Web サービスログイン	2
3.2.	設定画面の選択	3
3.3.	SNMP trap の設定	4
3.4.	設定の保存	5
4.	SNMP trap 設定の確認	6
4.1.	テスト用 SNMP trap の送信	6
4.2.	SNMP trap ログの確認	6
4.3.	SNMP trap ログ例	7

1. 概要

この資料は、Supermicro 社製のストレージサーバへ監視ツールである SuperDoctor version5（以下、SuperDoctor5 とします）を使用することを目的として作成されたものです。

インストールされる SuperDoctor5 とは、ターゲットノードの OS またはハードウェアのシステム正常性を監視し、管理者へ IDC 内のシステム状況を報告するツールです。

当資料は、各ベンダー等より入手した製品に関する情報を元に作成しており、正確性または完全性については保証いたしません。

当資料の個々の項目は、特定の状況における正確性について検証されていますが、他の環境において全く同一または同様な結果が得られる保証はありません。

2. 前提条件

SuperDoctor5 のインストールにあたり、以下のものが事前に準備されているものとします。

2.1. 対象ハードウェア

SuperDoctor5 インストール対象となるハードウェアは、Supermicro 社製のラックマウントストレージサーバソリューションである SuperStorage サーバを対象とします。

2.2. 対象 OS

対象ハードウェアには事前に「CentOS6 系インストール手順書」に従い CentOS release 6 系がインストールされ、SuperDoctor5 の動作に必要なパッケージもインストールが完了しているものとします。

また、SuperDoctor5 は情報の取得に SNMP を使用します。対象となるサーバには事前に SNMP パッケージがインストールされ、SNMP サービスが正しく動作している必要があります。

2.3. ログイン権限

SuperDoctor5 パッケージのインストールには対象サーバへの Administrator 権限が必要となります。事前に対象サーバへ Administrator 権限でログインするためのパスワードを準備してください。

3. SNMP trap 設定

必要であれば SNMP trap 設定を追加し SuperDoctor5 で検知した情報を trap 通知します。

3.1. SuperDoctor5 の Web サービスログイン

作業端末より SuperDoctor5 が提供する Web サービスにアクセスしログインします。

項目	値	備考
URL	http://[サーバ IP アドレス]:8181	
User Name	ADMIN	
Password	ADMIN	

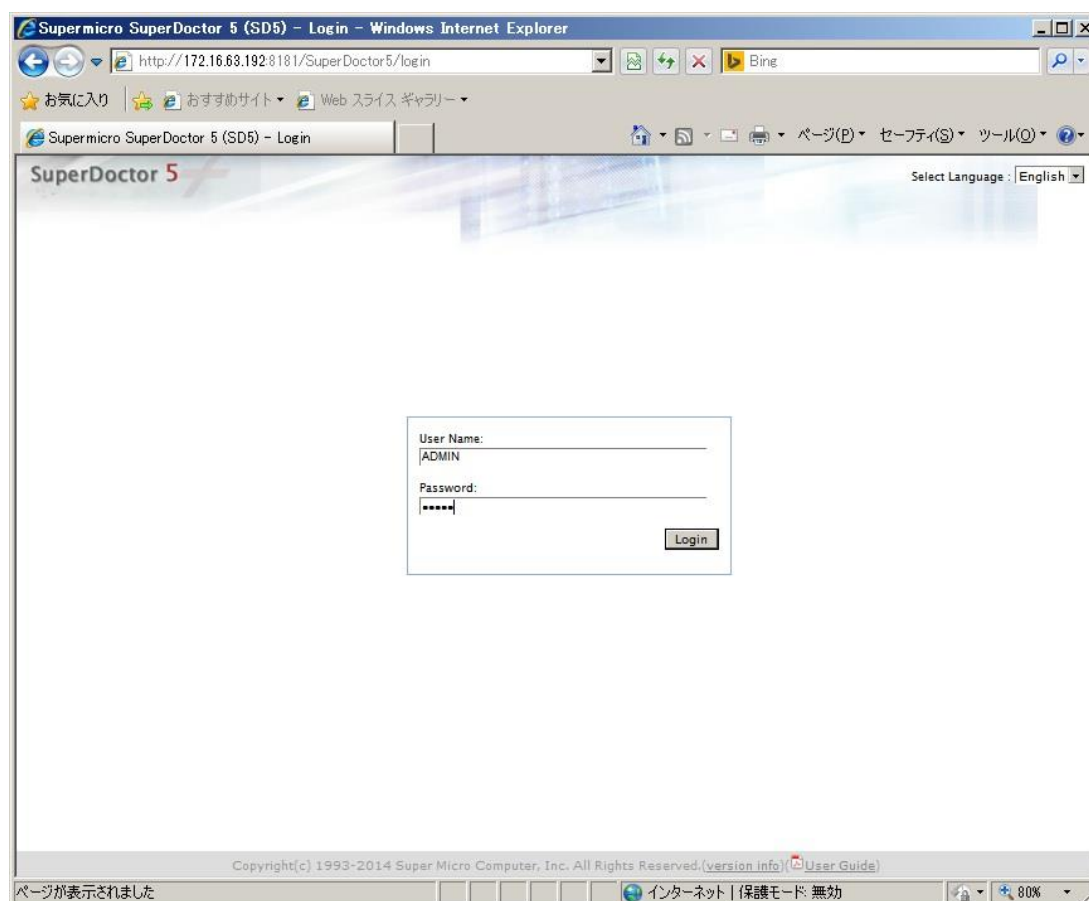


図 3.1.1 ログイン画面

3.2. 設定画面の選択

ログイン後、Configuration タブを選択します。

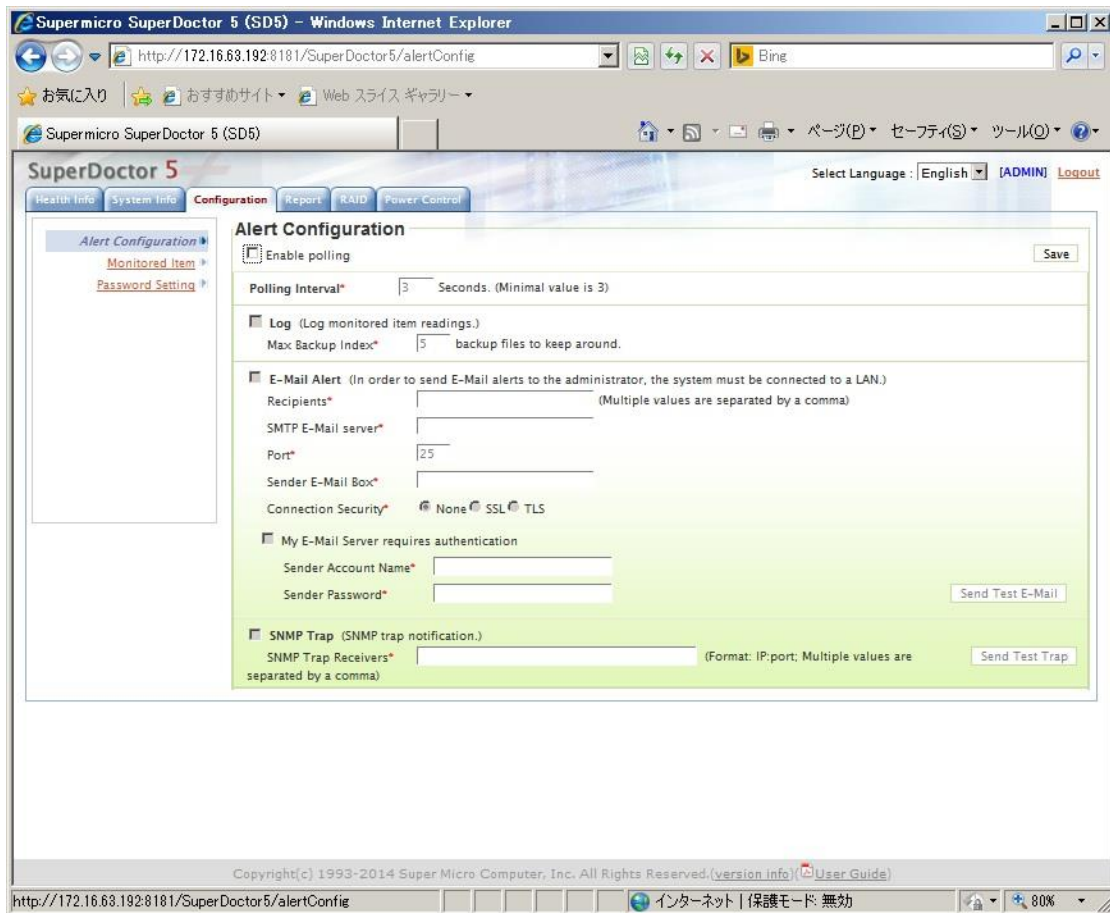


図 3.2.1 設定画面

3.3. SNMP trap の設定

Enable polling をチェックし、有効になった SNMP Trap をチェックします。
その後、SNMP Trap Receivers に trap 送信先の IP アドレスを入力します。

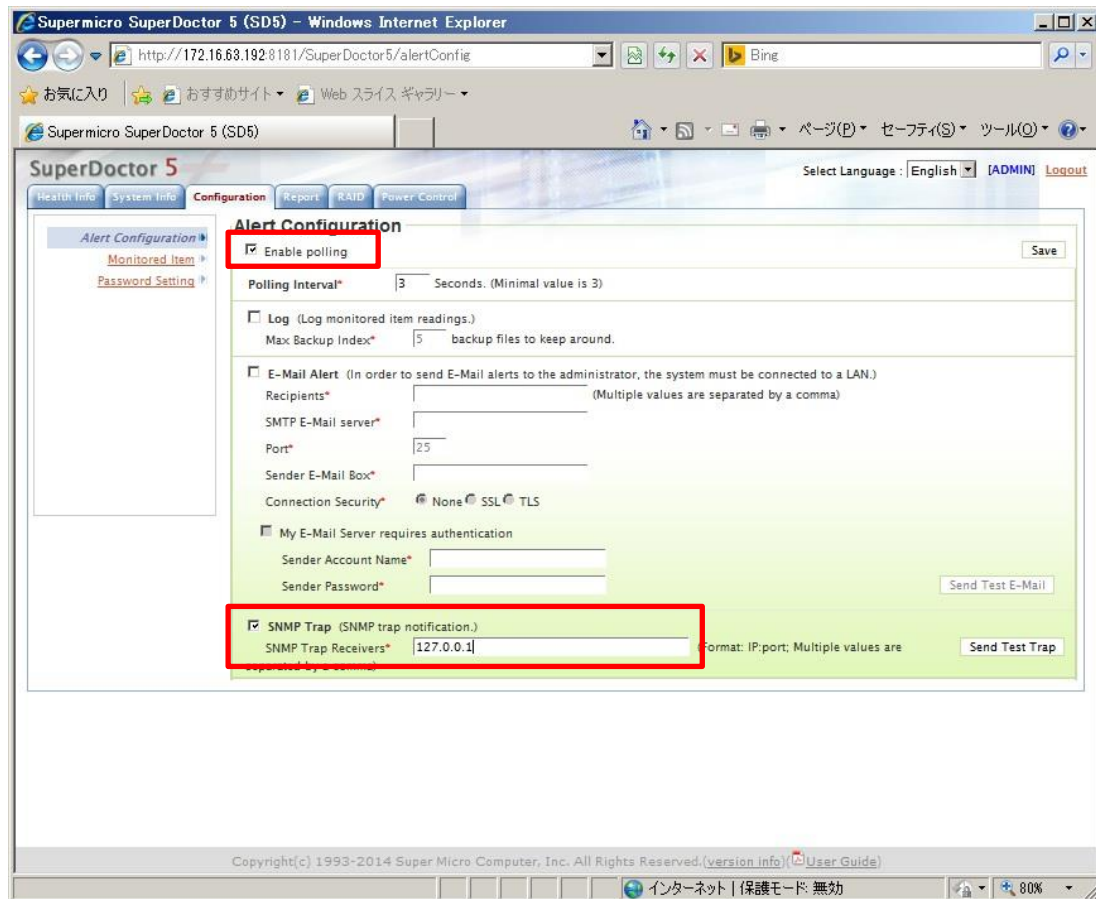


図 3.3.1 SNMP trap 設定画面

3.4. 設定の保存

画面右上の Save ボタンを押下すると設定が保存された旨のダイアログが表示されるので OK ボタンを押下してダイアログを閉じます。

この操作で SNMP trap の送信設定は完了です。

設定完了後、右上の Logout ボタンを押下しログアウトします。

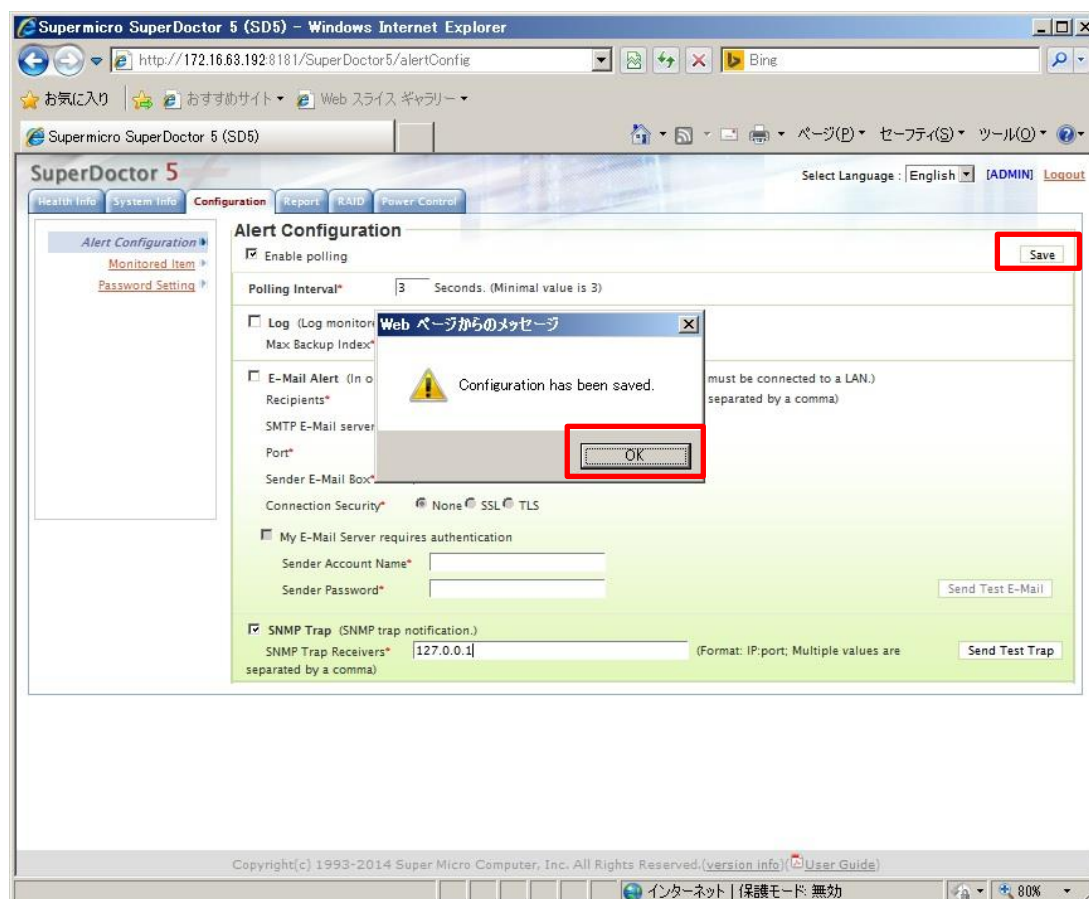


図 3.4.1 設定保存画面

4. SNMP trap 設定の確認

設定した SNMP trap が送信先に正しく届くことを確認します。

4.1. テスト用 SNMP trap の送信

先ほどの SuperDoctor5 の Web サービスにログインし、Configuration タブの SNMP Trap 設定右側にある Send Test Trap ボタンを押下します。

4.2. SNMP trap ログの確認

送信先に設定したサーバ上のシスログを確認し、テスト用 SNMP trap が到達していることを確認します。

```
[root@localhost ~]# tail -f /var/log/messages
Oct 15 14:15:37 gs-cl01 snmptrapd[2486]: 2015-10-15 14:15:37 192.168.200.192 (via UDP:
[172.16.63.192]:35441->[172.16.63.128]) TRAP, SNMP v1, community
public#012#011SNMPv2-SMI::enterprises.10876.100.3 Enterprise Specific Trap (1001)
Uptime: 1 day, 2:58:57.53#012#011DISMAN-EVENT-MIB::sysUpTimeInstance = Timeticks:
(9713753) 1 day, 2:58:57.53#011SNMPv2-MIB::snmpTrapOID.0 = OID:
SNMPv2-SMI::enterprises.10876.100.3.0.1001#011SNMPv2-SMI::enterprises.10876.100.3
.0.1001 = STRING: "Test Snmp Trap..."
```

4.3. SNMP trap ログ例

その他、SuperDoctor5 が検知したログの出力例は以下の通りです。

1. 電源異常

```
Oct 14 11:16:48 gs-cl01 snmptrapd[2486]: 2015-10-14 11:16:48 192.168.200.192 (via UDP:
[172.16.63.192]:39510->[172.16.63.128]) TRAP, SNMP v1, community
public#012#011SNMPv2-SMI::enterprises.10876.100.3 Enterprise Specific Trap (703)
Uptime: 0:00:03.47#012#011DISMAN-EVENT-MIB::sysUpTimeInstance = Timeticks: (347)
0:00:03.47#011SNMPv2-MIB::snmpTrapOID.0 = OID:
SNMPv2-SMI::enterprises.10876.100.3.0.703#011SNMPv2-SMI::enterprises.10876.100.3.
0.703 = STRING: "Problem: PS1 Status is CRITICAL at 2015-10-14 11:23:35. PS1 Status
is Bad"
```

2. 電源異常復帰

```
Oct 14 11:24:44 gs-cl01 snmptrapd[2486]: 2015-10-14 11:24:44 192.168.200.192 (via UDP:
[172.16.63.192]:33799->[172.16.63.128]) TRAP, SNMP v1, community
public#012#011SNMPv2-SMI::enterprises.10876.100.3 Enterprise Specific Trap (701)
Uptime: 0:07:59.34#012#011DISMAN-EVENT-MIB::sysUpTimeInstance = Timeticks: (47934)
0:07:59.34#011SNMPv2-MIB::snmpTrapOID.0 = OID:
SNMPv2-SMI::enterprises.10876.100.3.0.701#011SNMPv2-SMI::enterprises.10876.100.3.
0.701 = STRING: "Recovery: PS1 Status is OK at 2015-10-14 11:31:31. PS1 Status is Good"
```

3. HDD リビルド

```
Oct 14 14:06:01 gs-cl01 snmptrapd[2486]: 2015-10-14 14:06:01 192.168.200.192 (via UDP:
[172.16.63.192]:56556->[172.16.63.128]) TRAP, SNMP v1, community
public#012#011SNMPv2-SMI::enterprises.10876.100.3 Enterprise Specific Trap (1302)
Uptime: 2:49:17.39#012#011DISMAN-EVENT-MIB::sysUpTimeInstance = Timeticks:
(1015739) 2:49:17.39#011SNMPv2-MIB::snmpTrapOID.0 = OID:
SNMPv2-SMI::enterprises.10876.100.3.0.1302#011SNMPv2-SMI::enterprises.10876.100.3
.0.1302 = STRING: "Problem: RAID Adapter 0(Supermicro SMC2108) - Slot 8 is WARNING
at 2015-10-14 14:12:49. Slot 8(3.638 TB): Port Status is Active, Media Error is 0,
Other Error is 0, Predictive Failure is 0, Last Predictive Failure Number is 0, Firmware
State is rebuild"
```